

授業科目

障害福祉特論II

| | | | | |
|---------------|------|-----|-------|---------------------|
| 担当教員名 鈴木 昭 | 対象学年 | 1・2 | 対象学科 | 保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報 |
| | 開講時期 | 後期 | 必修・選択 | 選択 |
| | 単位数 | 2 | 時間数 | 30 |

授業の概要

障害者福祉の源流を辿りその基本理念についてふれるとともに障害者の地域社会における生活の実態と課題について理解を深め、地域に基盤を置いた障害者福祉と支援の実践について学ぶ。これらは、障害者のライフステージに沿った早期療育、教育、就労、社会参加と自立・生きがい増進等のテーマからなり、さらに広範な支援の体系とその果たす機能と役割を含む。

授業の目的

障害福祉特論Iの履修を踏まえ、理論と実践の往復運動としての障害者福祉を体得することを目的とする。このことは障害者のライフステージに沿った早期療育、教育、就労、社会参加と自立・生きがい増進等多岐にわたる命、暮らし、人生（いずれも life である）のテーマを横断的総合的にとらえた人間の理解と支援につながるものである。

学習目標

- 1 障害者福祉の基本理念について説明できる。
- 2 障害者の地域生活の実態と課題、支援について個別・具体的に説明できる。
- 3 地域に基盤を置いた障害者福祉の理論と実際について概説できる。
- 4 障害者のライフステージに即した保健、医療、教育、就労等の包括的な支援と多・他職種連携について概説できる。
- 5 当事者活動を含む障害者支援における相談機関、施設・施策体系について概説できる。

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|----|---|--------------|------|
| 1 | 障害福祉の源流-思想と基本理念 | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 2 | 障害者の地域生活の実態と課題（1） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 3 | 障害者の地域生活の実態と課題（2） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 4 | 障害者の地域生活の実態と課題（3） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 5 | 地域に基盤を置いた障害者福祉の支援と展開（1） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 6 | 地域に基盤を置いた障害者福祉の支援と展開（2） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 7 | 地域に基盤を置いた障害者福祉の支援と展開（3） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 8 | 障害者のライフステージに即した保健、医療、教育、就労等の包括的な支援と多・他職種連携（1） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 9 | 障害者のライフステージに即した保健、医療、教育、就労等の包括的な支援と多・他職種連携（2） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 10 | 障害者のライフステージに即した保健、医療、教育、就労等の包括的な支援と多・他職種連携（3） | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 11 | 地域福祉システムとしての障害者支援体制（1）当事者活動と家族支援 | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 12 | 地域福祉システムとしての障害者支援体制（2）相談機関 | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 13 | 地域福祉システムとしての障害者支援体制（3）障害者福祉施設 1 | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 14 | 地域福祉システムとしての障害者支援体制（4）障害者福祉施設 2 | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |
| 15 | 障害者の社会参加と自立、生きがいとQOLの増進 | 講義・質疑・討論 | 鈴木 昭 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|----|-----|-----|-----|----|-----|
| 教科書 | | | | | | |
| 参考書 | | | | | | |
| その他の資料 | | | | | | |

評価方法

討論の状況、課題レポートの提出等によって評価します。

履修上の留意点

各自の経験や知見を大切に、事前学習、レポート課題の提示・処理を踏まえて討論を進めます。主体的・積極的な参加を期待します。使用テキスト・文献はその都度紹介します。

オフィスアワー・連絡先

授業終了後

mail:

akira-suzuki@nuhw.ac.jp